

第 15 回 VHJ ベンチマーク研修会（中級編）

取組み内容のご案内

開催日時：平成 27 年 10 月 27 日（火）13:00～18:00
平成 27 年 10 月 28 日（水）09:30～15:00
会場：PRRISM 第 3 会議室

① 入門編の復習：

入門編のアンケート結果から要望の大きかった項目について解説等を行い、VHJ ベンチマークシステムの操作方法や必要知識を復習します。

- ✚ 演習問題 8（※入門編で実施した演習）の実習と解説
- ✚ 「包括出来高差」の解説

② 医療機関別係数に関する講座：

機能評価係数Ⅱや医療機関群Ⅱ群要件について算出方法を理解し、医療機関別係数上昇のためのポイントを学習します。

- ✚ 「効率性係数」と「複雑性係数」の双方向シミュレーション（「カバー率係数」も加味したシミュレーション）
 - ◇ 上記の機能評価係数Ⅱに関するシミュレーションシートを作成し、算出ロジックの理解と係数上昇のポイントを考えます
- ✚ 「効率性係数」に焦点をあてた分析事例
 - ◇ 最適な在院日数をコントロールするために、「効率性係数」に焦点を当てて自施設の改善ポイントを探します

③ 医療資源投入量差に関する分析事例：

DPC コードが同一でも、実施している手術や使用している材料が異なることで、収益や包括出来高差額に違いが生じることがあります。VHJ で提供しているツールを用いて、自施設と他施設の医療資源投入量の差分の原因を考えます。

- ✚ OLAP の情報を使用し、医療資源投入量の差が大きい DPC を特定
- ✚ 14 桁分析ツールを使用し、医療資源投入量の差分の原因を考察

④ 公表データを用いた外部環境分析：

DPC 公表データを活用し、自施設の位置づけや競合病院の状況を確認していきます。

- ✚ 疾病（DPC6 桁）別の医療圏内シェア及び順位

⑤ 経営指標分析ツールの紹介：

毎年 9 月にリリースしている経営指標分析ツールについて、ツールの概要と使用方法等について説明します。

※ 当日の進捗によって、多少内容の変更が発生する可能性がありますことをご了承ください。